

中央「頸動脈ステント留置術後の脳梗塞と大動脈プラークの関連」に関する研究へのご協力をお願い

研究機関:

岩手県立中央病院

研究責任者:

菊池 貴彦(所属: 岩手県立中央病院 脳神経内科)

1. はじめに

この度、当院では、患者さんの診療情報を用いた医学研究を実施することになりました。

この研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施するもので、患者さんの個人情報の保護には十分配慮いたします。この研究は、過去の診療記録を利用する後ろ向き研究であり、患者さんご自身には新たなご負担をおかけするものではありません。

2. 研究の目的

本研究の目的は、頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術後に発見される脳梗塞と、大動脈プラークの関連を評価することです。どのような患者さんで、頸動脈ステント留置術後に脳梗塞が発生しやすいかを調べることで、今後の脳梗塞の予防策を検討することに役立つと考えます。

3. 研究の方法

本研究では、2014 年 4 月から 2024 年 8 月までに、当院で頸動脈狭窄症に対して頸動

脈ステント留置術を受けた患者さんの診療記録を調査します。収集する情報は、年齢、性別、画像検査の結果、併存疾患、治療内容、合併症などです。これらの情報は、患者さん個人が特定できないように匿名化して使用します。

4. 研究に参加される方へのご協力をお願い

この研究は、過去の診療記録を利用するため、患者さんご自身にご協力いただくことはありません。しかし、この研究に患者さんの診療情報を使用することに同意されない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

5. 個人情報保護について

本研究で収集する情報は、患者さん個人が特定できないように匿名化して管理し、厳重に保管いたします。研究結果は、学会発表や論文投稿という形で公表されることがありますが、個人を特定できる情報は一切含まれません。

7. お問い合わせ先

岩手県立中央病院 脳神経内科

研究責任者: 菊池 貴彦

電話番号: 019-653-1151 (代表電話)

メールアドレス: kikutaka@pref.iwate.jp

8. 研究にご協力いただけない場合

ご自身の診療情報が本研究に使用されることを望まない場合は、上記のお問い合わせ先

にご連絡ください。ご連絡いただければ、ご自身の情報を本研究の対象から除外いたします。ご連絡いただいたことによって、患者さんが不利益を被ることは一切ありません。

9. 研究機関名

岩手県立中央病院

10. 倫理審査委員会名

岩手県立中央病院倫理審査委員会